



ムスワはOkayama Medical Social Worker Association の頭文字の略語です。

岡山県医療ソーシャルワーカー協会事務局：玉島病院内 倉敷市玉島乙島 4030

<http://www.omswa.org/>

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた取り組みお疲れ様です。

3密の回避やマスクの着用など「新しい生活様式」を実践しながら行動していきましょう。

【2020年度総会 会長挨拶】

世界中の人々が新型コロナウイルスの感染拡大の危機に直面しています。感染をされた方、また不幸にして亡くなられた方には心よりお見舞い申し上げます。また感染拡大の防止のため、私たちが働く医療機関では様々な対応が行われる中、皆様におかれましては、日々ご尽力されていることと思います。

例年、総会では、記念講演を行い、多数の会員が集まり、顔を合わせる会でした。今年は会員の皆様の感染リスクを考え、規模を縮小しての総会の開催となりました。

今回の総会に開催にあたりまして、「なぜ書面評決」をしないのかというご意見をいただきました。書面評決を行うには、定款にその旨が規定されていなければならず、規定されていない場合は会員全員の同意が必要となります。総会の開催に当たっての理事会開催もままならない状況の中、書面評決の準備をするのは不可能だと判断しました。縮小した形での開催を考え、委任状での参加をよびかけ、総会の開催をさせていただいた次第です。説明が不足していたことをお詫び申し上げます。

皆様のご協力もあり、無事総会を開催することができました。この場をかりて御礼申し上げます。

緊急事態宣言は解除されましたが、感染が終息したわけではありません。多くの研究者が第二波、第三波の指摘をしています。私たち一人一人が感染予防に留意し、自分自身を大切にセルフケアを十分に行っていく必要があります。皆で協力し知恵を出し合いながらこの難局を乗り越えていきましょう。

水島協同病院 森田千賀子

【社員定期総会 報告】

2020年5月25日(月)に倉敷中央病院にて社員定期総会が開催されました。

A 会員数 398 名、総会出席 8 名、委任 359 名の合計 367 名で会員数の過半数以上となり、総会は成立しました。また、提案議案はすべて承認されました。

今年度も協会運営への会員の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

【会長表彰受賞のコメント】

このたびは、2020年度会長表彰を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。



小さな診療所でひとりワーカーをしていますと、当協会仲間に出会えることにとっても勇気づけられます。あるとき、基礎コースを受講していた3年目の方と話をしていると、かばんの中からだったか、そっと携帯用サイズの倫理綱領を出してくることがありました。「いつも持っているの?」「はい」。ソーシャルワークに真摯に向き合う姿勢に、「自分ももっと頑張らねば」と気持ちの良い刺激をいただきました。

現在、他職種に負けないソーシャルワークの専門性を獲得するために、ソーシャルワーカーはもっと努力が必要と感じています。そのために、同じ職種の仲間と支えあい、刺激しあい、学びあう、当会のような職能団体の役割は非常に大きなものがあります。どうかこれからもみなさまとともに歩ませていただくとうれしく思います。今後ともよろしくお願いいたします。

(かとう内科並木通り診療所 横山幸生)

研修部からのお知らせ

【今年度の研修開催について】

研修部会では、現在、新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、本年度の研修計画をまだ作成できておりません。例年ですと、オムスワ6月号より基礎コース研修受講者の募集を行うところですが、現在の社会状況を鑑み、研修案内ができないことを何卒ご了承のほどお願いいたします。今後、会員みなさまに安全に参加できる研修機会を早期に提供できますよう、研修部会としても努めてまいりますので今しばらくお待ちください。

研修部部長 横山幸生

【研究・実践奨励活動募集（中川基金）及びグループ研修会支援事業について】

当協会では、会員の研究・実践活動やグループ研修を奨励し、支援する活動を行っています。

募集要項等のご案内を同封しておりますので、ご活用ください。

申請についてのご相談やご質問は事務局までお願いします。



2020年度年報投稿論文募集のお知らせ

2020年度年報「岡山県医療ソーシャルワークV.01, 27」に掲載する論文を募集します。

投稿希望者は、まず下記の投稿規程をご確認の上、8月14日(金)必着で「論文タイトル」「執筆する会員の所属機関と氏名」「共同研究者の所属機関と氏名」を郵送またはFAXにて送付してください。（任意の用紙に記入）ふるってご応募ください。論文草稿の提出は9月末までをお願いします。尚、論文審査会の審査を経て、掲載可否等を決定することになりますのでご了承ください。

応募先：倉敷中央病院 医療福祉相談室 長瀬紀子

送付先：〒710-8602 倉敷市美和 1-1-1 FAX:086-422-5021



岡山県医療ソーシャルワーカー協会年報投稿規程

1. 寄稿者は岡山県医療ソーシャルワーカー協会A会員である者に限る。
但し、A会員を中心とした共同研究についてはA会員以外の者を含むことができるがA会員以外の者の職種・所属を記載しなくてはならない。
2. 投稿原稿は、和文及び英文の総説、原著、症例及び短報で、他紙及び他学会等に未発表のものに限る。
3. 投稿論文掲載の可否は論文審査会で決定する。論文審査会は、会長・副会長・事務局長・広報出版理事等で構成する。
4. 3. 以外の原稿の採択及び掲載様式は広報出版部で決定する。

なお、論文執筆にあたっては、年報「OMSWA 岡山医療ソーシャルワーク」および、協会ホームページに掲載している執筆要綱をご確認ください。

新入会員紹介文のオムスワ掲載について

今年度入会の方の自己紹介文を募集します。今年度、協会に入会された方は同封の新人紹介の用紙に記載の上、6月末までに下記へ郵送してください。なお、掲載は順次行いますが、紙面の都合で遅くなることもありますのでご了承ください。

提出先：〒710-0047 倉敷市大島534-1 つばさクリニック 担当：森川

事務局からのお知らせ

会員の入退会や所属変更等の情報はホームページ上では掲載しません。

各所属施設へ郵送いたしました、本誌をご覧ください。



新型コロナウイルス感染症に関する会員の現況調査について

新型コロナウイルス感染症によるソーシャルワーク業務へ影響や、課題を把握し共有するために、会員の皆様を対象としたWEBアンケートを予定しています。

6月10日頃に当協会ホームページにて公開予定です。ご参加をお願いします。

協会ホームページについて

ホームページの会員専用掲示板パスワードは変更していませんので、再度ご確認ください。

パスワードは各所属施設へお送りした本誌をご確認ください。

☆今月の担当は、森川（つばさクリニック）、眞宮（光生病院）、溝手（済生会吉備病院）でした。

7月号の担当は、中野（倉敷記念病院）、岡部（玉島中央病院）、田中（渡辺胃腸科外科病院）です。尚、原稿を依頼される場合は、岡部（玉島中央病院）のメールアドレスまでお送りください。

締め切り 7月20日（月）必着 岡部 msw@tamashima-ch.or.jp

役に立つ豆知識

診療報酬PART1－入院時支援加算－

令和2年度診療報酬改定において地域包括ケアシステムの推進のための取り組みの評価として、入院前からの支援をさらに強化するものとして、入院時支援加算について見直しされました。

入院時支援加算

改訂前	改訂後
入院時支援加算1 200点（入院中1回）	入院時支援加算1 230点←項目ア～ク全て行う場合 入院時支援加算2 200点

【算定要件】

- 自宅から入院する予定入院患者であること
- 入退院支援加算を算定する患者であること
- 以下項目内容のア～クを実施（アとクは必須項目、他は任意）

【項目】

- ア 身体的・社会的・精神的背景を含めた患者情報の把握
- イ 入院前に利用していた介護サービスまたは福祉サービスの把握
（患者が要介護又は要支援状態の場合のみ）
- ウ 褥瘡に関する危険因子の評価
- エ 栄養状態の評価
- オ 服薬中の薬剤の確認
- カ 退院困難な要件の有無の評価
- キ 入院中に行われる治療・検査の説明
- ク 入院生活の説明

☆入院前にア～クの評価を行い事前に情報共有・アセスメントを行い、入院後の対応を行うことを目的としている！



《その他関連する主な報酬項目について（例）》

外来 入院時支援加算（+230点 or 200点）



入院 入退院支援加算1（一般病棟 600点 療養病棟 1200点）

入退院支援加算2（一般病棟 190点 療養病棟 635点）
総合機能評価加算（+50点）
退院前訪問（580点）
介護支援連携指導（400点）
退院時共同指導（400点）



外来 退院後訪問（580点）